

- 02 12月3日から9日は「障害者週間」です
- 05 イベント情報/目次
- 06 没後450年 毛利元就をもっと知りたい!
- 12 行政情報
- 14 市政の動き
- 15 私のお気に入り ~#市長が訪ねてみる~ 国保だより
- 16 今年度100歳を迎える皆さま おめでとうございます!!
- 17 高校紹介
- 18 健康いいカラダ
- 20 げんきな親子
- 22 令和4年度 申込受付を開始します
- 24 としょもっと!
- 26 HOTな話題
- 27 人輝く/いきいき介護
- 28 消防/警察
- 29 歴史紀行
- 30 衆議院議員総選挙 安芸高田市開票結果
- 32 国民年金のあれこれ トピックス/募集
- 34 およこび・おくやみ
- 35 12月の相談
- 36 安芸高田のアイドル



〈今月の表紙〉

郡山城拡張工事の際、「百万一心」と彫った巨石を人柱に代えさせた元就の逸話をもとに作られた「百万一心劇」。昭和11年から吉田小学校で続き、現在は6年生恒例の劇として毎年行われています。

本庁・支所連絡先

安芸高田市 ☎ お太助フォン 42-2111 (代)
八千代支所 ☎ お太助フォン 52-2111
美土里支所 ☎ お太助フォン 54-0311
高宮支所 ☎ お太助フォン 57-0311
甲田支所 ☎ お太助フォン 45-4111
向原支所 ☎ お太助フォン 46-3111

市役所開庁時間 8時30分~17時15分
(土曜・日曜日、祝日、年末年始は閉庁)

安芸高田市
ホームページ

https://www.akitakata.jp/



12月のイベント情報

今月開催の市内イベント情報をお知らせします

12/4土
8水

ハートフルフェスタ・人権文化祭

☎ 吉田人権福祉センター (吉田町常友)
☎ 9時~20時
☎ 吉田人権福祉センター
☎ お太助フォン42-2826

“人を大切にふれあいと交流の輪をひろげよう”をテーマに、神楽や幼稚園・保育園児によるダンスなどのステージ発表のスクリーン上映や作品・パネル展示を行います。各日、人数限定で人権グッズをプレゼント。



12/11土

安芸高田ウインドアンサンブル
クリスマスコンサート

☎ 美土里生涯学習センターまなび (美土里町本郷)
☎ 開場: 13時30分 / 開演: 14時 ☎ 無料
☎ 美土里生涯学習センターまなび
☎ お太助フォン59-2120

安芸高田ウインドアンサンブル・吉田中学校吹奏楽部が生演奏を披露。キッズダンスグループ「やまんちゅ」のステージ発表も予定されています。



八千代の丘美術館

イベント情報

八千代の丘美術館冬まつり 10時~17時 (入館は16時30分まで)

12/5 (日) 今年度入館作家のラストシーズンの展示替えに伴う一日限定の無料開放日。入館作家の作品解説、作品鑑賞をお楽しみください。

入館無料 【ギャラリートーク】 11時~ ※人数制限あり



① 10時~16時30分 ※人数制限あり

『どんぐりで作る「トトロの世界」』

『丸太にペイント「トントウとクリスマス」』



② 11時~12時 要申込
『サンタ人形を作ろう』

対象 未就学児~

定員 10人 参加費 100円

③ 13時30分~15時 要申込
『クリスマスツリーを作ろう』

対象 未就学児~

定員 10人 参加費 100円

クリスマスジャズライブ 12月25日(土) 11時~12時

無料 「広島大学ジャズ研究会」の現役学生・OB/OGバンドによるクリスマスジャズライブ



☎ お太助フォン 52-3050 [開館時間] 10時~17時(入館は16時30分まで)
[休館日] 毎週火曜日(祝日の場合翌日) [入館料] 一般300円・65歳以上200円・小中学生200円・障害者手帳をお持ちの方(介助者1人を含む)無料

本紙掲載のイベント情報等は、11月8日時点の情報のため、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で中止、または延期となる場合があります。最新の情報は、各情報の問い合わせ先に確認してください。

社会福祉法人ひとは福祉会

ひとは福祉会が運営するグループホームは2つ。「西本邸」は、平成31年に新築されたばかりの新しい建物。知的障害のある方の生活支援を行っており、7人が暮らしています。「的場邸」は借家を活用したグループホーム。地域の工場に2人が一般就労しており、一人暮らしを目指す方もいます。利用者のことを「きららの仲間」と呼び、「誰でもが共に暮らせる社会」を目指す文化の発信基地となるのが法人のモットー。その一つの形として飲食店の運営や、「縄文あいす」をはじめとする商品の開発・販売を通して、目標の実現を目指しています。また、きららの仲間たちのアート作品を発信する「3番のりば」の活動もスタート。個性豊かな作品が注目を集めています。

利用者の声



高伏 洋和さん

似顔絵を描いたり絵を描くのが大好きで、「3番のりば」のアート活動を楽しみにしています。地域の人々も注目してくれて、コンクールに出品して賞を取ったこともあるんですよ。象の絵は安佐動物公園の広告にも使われました。「3番のりば」の活動を通して、自分の作品や製品をたくさんの方に見てもらえることや買ってもらえることがとてもうれしいです。

お話を伺った方
高木 亮輔さん



社会福祉法人たんぼぼ

平成11年に障害のある方たちが気軽に集まれる場所として、共同作業所「たんぼぼ」が誕生。その後、利用者や保護者からのグループホーム設立を願う声を受けて、平成30年に開所しました。現在、34歳から74歳までの9人が暮らしています。できる限り開かれた施設を目指そうと、これまで地域の方を招いた「たんぼぼまつり」を13回開催。地元の児童・園児によるステージやこども神楽、地域の企業による出店もあり、毎年来場者は増加しています。盆踊りなどの地域行事にも参加しています。また、利用者のサポートを行う世話人は地域のお母さんたち。ご飯を作ってもらったり、夜泊してもらったり。地域と施設の架け橋となる頼れる存在です。

利用者の声



西岡 礼子さん

地域の自動車部品工場で、自動車部品の加工などを行っています。仕事はとても楽しいです。「たんぼぼ」に入所して3年。規則正しい生活と適度な運動、みんなのサポートもあって、28kgのダイエットに成功しました!今では吉田町のゆめタウンに洋服を買いに行くのが楽しみです。地域にも積極的に出てみようと思っています。

お話を伺った方
中村 和恵さん

